

『時事直言』 No.1270 2018年8月22日

時事直言ホームページ：<http://chokugen.com>
時事直言 携帯サイト：<http://mobile.chokugen.com>
FAX：03-3956-1313



時事評論家 増田俊男

ある約束

ある約束とは、7月14日のフランス革命記念日の後16日にヘルシンキ(フィンランド)でのトランプ・プーチン首脳会談のこと。

ロシアの米大統領選介入(ハッカー攻撃)問題で12名のロシアのエージェントが起訴されているもプーチン大統領が事実無根と言うのだから濡れ衣、モラー特別検察官のトランプ大統領の身辺操作も魔女狩りと言い、ロシアのクリミア(ウクライナ)併合にも理解を示すなどで、米主流メディアは一斉にトランプ批判、共和党内でも大統領の資格問題だとする議員も多かった。

2時間に及ぶ二人だけの秘密会談で交わされた密約に誰も関心がなかったのでトランプ大統領もプーチン大統領もほっとしていた。

しかしトランプ大統領は、隠していてもやがてわかることなので8月20日ロイター通信に、「もしロシアがシリアやウクライナ問題でアメリカに協力すれば対ロ制裁解除を検討する」と語った。

シリアの件はイスラエルとの国境から100キロ先までイラン系軍勢を撤退させること。

ウクライナの件は、ウクライナ政府軍を支援している米兵の安全を保障することの二点。

首脳会談から1か月以上になるが、すでにロシア軍がイラン系軍勢をイスラエル国境から100キロ以上引き離し、監視している。

ウクライナの米兵は米国へ帰国の途についている。

これでイスラエルがイランを犯人に仕立てたエルサレムの米国大使館爆破の報復としてイランの核施設を空爆してもイラン系軍勢はイスラエル攻撃が出来ない。

イランがもし直接イスラエルをミサイル攻撃すれば、イランは地上から消えるから何も出来ない。

こんな夢を昨夜見ました。

増田俊男の「目からウロコのインターネット・セミナー」大好評配信中！

1ヶ月わずか約¥1,000！ご契約は1年単位になります

現在大好評配信中！「目からウロコのインターネット・セミナー」！視聴期間はお申込み翌月より12ヶ月となりますのでお申込み月は無料でご視聴頂けます。1か月の平均配信回数は4~6回になります。詳しいご案内、お申込みについてはマスダ U.S. リサーチジャパン株式会社 (FAX:03-3956-1313、HP: www.chokugen.com) まで。

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、
事前にマスダ U.S. リサーチジャパン株式会社 (FAX:03-3956-1313) までお知らせ下さい。